

平成 30 年度 第 1 回 日進市立図書館協議会議事録	
日 時	平成 30 年 7 月 11 日 (水) 午後 2 時 00 分から午後 3 時 45 分まで
場 所	図書館 2 階 会議室
委員出席者 (順不同)	(委員長) 松原 健 (副委員長) 福永 智子 (委員) 今村 かおり、福岡 克二、星野 昭治、小島 真奈美、 大久保 恵理子、嶋田 明子、水藤 芳枝、鬼頭 紗恵
委員欠席者	なし
事 務 局	(教育長) 吉橋 一典 (図書館長) 近藤 香織 (主幹) 丹羽 陽一 (館長補佐) 梅田 昌嗣 (管理係長) 安藤 英樹
傍聴の可否	可
傍聴の有無	有 (1 名)
次 第	1 あいさつ 2 委員任命 3 委員長選任 4 議題 (1) 平成 29 年度事業実績について (2) 平成 30 年度事業計画について 5 その他
資 料	(資料 1) 平成 29 年度 図書館事業報告 (資料 2) 平成 30 年度 図書館事業計画
発 言 者	内 容
事務局	開 会 (午後 2 時 00 分)  ただいまから、平成 30 年度第 1 回図書館協議会を開催いたします。 はじめに、吉橋教育長よりごあいさつ申し上げます。
教育長	(あいさつ)
事務局	この協議会は、図書館規則第 19 条第 2 項において過半数の出席がなければ成立しないとされておりますが、本日は全員の出席があり、会議は成立することを確認いたします。 次第 2・委員任命について、委員 1 名が交代されましたのでご報告いたします。新任委員につきましては、お手元に任命書をお配りしておりますのでご確認ください。

事務局	次第3・委員長の選任について、図書館規則第18条の規定により、委員の互選にて委員長及び副委員長を置くことになっております。委員の交代により新たに委員長を選出する必要がありますが、立候補及びご推薦はございませんか。
委員	松原委員を推薦します。
事務局	委員長を松原委員にとのご意見がありました。
委員	(異議なし)
事務局	松原委員に委員長をお願いいたします。 副委員長については、引き続き福永委員をお願いいたします。 本日は傍聴希望者が1名ございますが、許可してよろしいでしょうか。
委員	(異議なし)
事務局	傍聴者の入室を許可します。 図書館規則第18条第2項の規定に基づき、議事進行を委員長をお願いいたします。
委員長	4 議題(1)平成29年度事業実績について、事務局から説明願います。
事務局	(資料1・平成29年度 図書館事業報告の説明)
委員長	ただいまの報告について、ご意見等ございませんか。
委員	P.1 利用者登録について。名古屋市の利用登録者は9,096人と非常に多くあるが、名古屋市内には数多くの図書館があるにもかかわらず、日進市の図書館を利用される方が大勢いることの原因は分析されていますか。またP.16には大府市が第1位で日進が2位とある。大府市の内訳は不明だが、利用者のうち名古屋市民の割合は恐らく日進と比較して少ないだろうと推察される。貸出点数が全国2番目というのは、名古屋市民に支えられているとも考えられるが、いかがでしょうか。
事務局	名古屋市の各区の図書館はそれほど大きな規模のものではないことから、地理的に人口の多い緑区や天白区、名東区と隣接していること、また日進の図書館には広い駐車場もあるなど利便性の良さもあって、ご利用いただけているのではないかと考えます。
委員	親子連れの利用者が多いことも要因でしょうか。
事務局	絵本コーナーは常に親子でにぎわっており、要因の一つと考えます。

	<p>大府市は貸出・返却手続が全て機械化されており、かつ一度に 20 点まで貸出すことが可能である。これも貸出点数が多くなっている理由であると思われるが、本市の場合はカウンターにおいて対面でのきめ細かな対応を重視していることもあり、貸出上限を増やすことが難しい面があります。市内利用者に対しては、これまで学校や保育園、読み聞かせ団体等への貸出を行ってきましたが、今年度からは新たに在架予約サービスを始めたところであり、今後も市内利用者を増やしていく取り組みを考えてまいります。</p>
委員	<p>夏休みだけでなく、通常の時期にも利用者が多いことは評価できる。ただ、混雑時には駐車待ちがあり、駐車場を広げていただくことはできないか。</p>
事務局	<p>予算や立地条件もあり、対応は難しい状況です。</p>
委員	<p>P.5 配本事業について。プライムツリー赤池に図書館コーナーがあり、座って本を読める場所があるが、定期的に配架本の見直しはできませんか。</p>
事務局	<p>当館より、保存期限の過ぎたりサイクル図書を提供してはいるが、配架や補充については店舗側にて行っていただくことになっております。</p>
委員	<p>P.4 施設利用状況について。昨年度比で 196 件増加しており、利用者の要件拡大に伴って増えていると考えてよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>昨年度、日進市だけでなく隣接する市町在住の方等に要件を拡大したことから、件数の伸びがみられたものと考えます。施設利用の登録団体について、H28 年度は 36 団体であったものが、H29 年度は 53 団体と 17 団体増加したこともあり、利用可能な団体の要件を拡大したことが、大きな要因です。</p>
委員	<p>団体への貸出について、P.1 には 444 件で前年比-274 件とあるが、P.2 「イ」には団体利用者 (D) 2,361 点となっている。どのように読めばいいですか。</p>
事務局	<p>P.1 は、登録団体が利用されたのべ回数が 444 回あり、その団体が図書等を借りられた点数が 2,361 点あるということです。学校・学童保育については、登録制ではないことから P.1 には計上されておられません。</p>
委員	<p>学校・学童保育は P.1 の一般に含まれているということでしょうか。</p>
事務局	<p>昨年度の途中から統計の取り方を変えており、別にデータ管理はしておりますが、この一覧には計上されておられません。P.2 総貸出点数には全てのものを含んでおります。</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。 次に議題 (2) 平成 30 年度事業計画について、事務局から説明願います。</p>

事務局	(資料 2・平成 29 年度 図書館事業計画の説明)
委員長	ただいまの説明について、ご意見等ございませんか。
委員	P.5 図書のお楽しみ袋について。100 セット用意されたとのことであるが、その貸出状況についてお尋ねします。
事務局	6 日間で全てなくなりました。大変好評で、普段は読まない本に触れることができたなど、多くの声もいただきました。
委員	P.4 図書館運営の業務について。指定管理制度によるものでしょうか。
事務局	指定管理ではなく、それぞれを別の業務として委託しています。
委員	広報で図書館のおすすめ本が掲載されるが、すぐに貸出中になってしまう。貸出中の本は予約できるという PR をしてはいかがでしょうか。
事務局	複数冊購入することができないため、貸出中の本の予約ができることを PR してまいります。
委員	図書館まつりの最終日が市民まつりと重なることになるが、図書館利用者以外の方が駐車されることはありませんか。
事務局	市民まつり担当のガードマンが図書館駐車場を警備されるため、以前のように図書館利用者の駐車する場所がないという状況は抑止できているものと思われまます。市民まつりを全体で盛り上げようとの意図もあり、当館でもスタンプラリーの会場として協力しておりますが、あまりに酷い状況となった場合には、改めて検討することも必要であると考えております。
委員	P.1 読み聞かせボランティアについて。これまでどの程度の利用があり、今後の予約状況などがあれば、お聞かせ願いたい。
事務局	昨年度、秋ごろからボランティアに対する説明と派遣依頼の受付を始めましたが、小学校、保育園、学童保育所、放課後子どもクラブなど、多くのご依頼をいただいております。派遣先からは好評を得ており、またボランティア団体からも、当初は不安があったものの、実際にやってみると子どもの笑顔が見られて大変よかったなど好意的なご意見ばかりであり、各施設へも引き続き声かけをしている状況です。ただ、年度当初は職員の異動などから依頼が減少したが、それ以降は増加傾向にあります。ボランティアあつての事業であり、とても熱意を持って取り組んでいただいておりますので、今後においてもボランティアの育成を進め、双方の意向が上手く合致する範囲において、少しずつ拡充していきたいと考えております。

委員	<p>介護施設やグループホームに出入りする機会があるが、施設の方たち自らが本の前に立ち、積極的に本を選ぶ機会を持つことができないか、本を届けることができないかと思います。</p>
事務局	<p>施設の車に乗り合わせて、図書館に来られる方たちもよく見かけます。また団体貸出の登録をされている例もございますので、ご相談いただければ可能な限り対応してまいりたいと考えております。</p>
委員	<p>登録者や貸出点数が減少傾向にある中で、解決策のひとつとして、読書サービスの強化を提案します。例えば、同じジャンルばかり読んでいる子どもに、どうしたら違う本を読ませることができるか、また、読んでいる作家やジャンルと違う作品でおすすめの本は何かなど、調べものにお答えするという現在のレファレンスサービスだけでなく、更に踏み込んで何でもお答えするコンシェルジュ的サービスが提供できたらいいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>ただいまの意見に同意します。「短時間で読める作品」や「笑える作品」など、漠然とした質問にも答えが得られると、大変素晴らしいと思います。</p>
事務局	<p>ご意見はまさにレファレンスの極みであり、今ではインターネットで調べることができるが、パソコンのない昔の図書館と比較すると、対応力に差は出てしまうのは当館に限らず図書館全般に当てはまる課題であります。先日も、戦争について子どもたちに考えさせたいという目的で学校から依頼があったが、図鑑や資料はすぐ用意できるものの、その内容に沿った小説や読み物については即答できず、非常に悔いが残る思いをしました。滞在型の図書館として、より多くの方にご利用いたたきたいというのは全ての職員の共通認識としているところですが、お尋ねに対してどれだけ対応できるかは、当館の所蔵本をいかに使いこなせるか、司書という資格以上に個人の知識に頼るところが多分にあり、ご意見に沿うことができるよう、レファレンスに従事するスタッフ全員が研鑽に努めてまいります。</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。 次に5.その他について、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>(事務連絡等)</p>
委員長	<p>本日の議題の全てが終了しました。 事務局へお返しします。</p>
事務局	<p>これもちまして、第1回図書館協議会を終了します。 ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">午後3時45分終了</p>